

児童クラブだより

第100号

2020年12月15日

新タイトル
決定!
詳しくは4面で!



特集

児童クラブの活動

発表で得られる 自信と成長

児童クラブでは、入所歓迎会、誕生会、帰りの会、児童クラブまつり等で、みんなの前で発言する機会がたくさんあります。様々な場面での司会進行、活動を盛り上げることはとても難しく、失敗する恥ずかしさもあります。また、けん玉、コマ回し、ダンス、音楽演奏等、練習を重ねても、不安や緊張で上手くできず、力を発揮できないこともあります。

最初は、発表することに自信を持てない子が多いですが、児童クラブではどんな状況も受け入れてくれる仲間がいます。そうした信頼できる仲間たちに支えられ応援しながら、発表する経験を重ね、少しずつ自信が持てるようになります。そして、子どもたちの自信がさらなる成長へつながっていくのです。



特集

児童クラブの活動

発表で得られる自信と成長

入所歓迎会で

新年度4月、新1年生が入所すると、各児童クラブでは入所歓迎会を行います。前年度から新1年生のために上級生が中心となり、計画を立て練習を重ねます。2年生にとっては、上級生として初めての発表となります。司会進行の原稿も子どもたちが考えることがあります。そして、本番では練習の成果を発表し、みんなのあたたかい拍手をもらいます。頑張ってきたことを発揮できた喜びや仲間の拍手が1つの自信となり、1年生は「来年は自分たちが新1年生に見せてあげるんだ」と希望を持ちます。

慣れてくれればアイコンタクトでも相談できます☆



写真:みつばち児童クラブ

日々の生活で

季節のお楽しみ会、楽しんでもらえるように工夫します☆

毎月の誕生日会、毎日の振り返りをする帰りの会、季節の行事等、各児童クラブで様々な活動があります。その中で、子どもたち自身が司会進行のセリフを考え活動をリードしてくれることもあります。子どもたちだけで大変な時は、指導員が一緒になってみんなを盛り上げます。みんなが一緒に楽しんでくれる経験を重ねることで、前に立つことへの勇気が生まれ、うまくできると、そのおもしろさを感じることもでき、それぞれの自信となります。

クラブまつりで

毎年開催される児童クラブまつり(今年度は各児童クラブで代替行事に変更)では工作コーナー、ゲームコーナー、生活発表等で在籍児童全員で協力して本番を迎えます。

工作コーナーでは、子どもたちが来場者に材料の説明や作り方を丁寧に優しく教えます。ゲームコーナーではゲームの遊び方を伝え、採点、景品の受け渡しをします。生活発表では練習してきたけん玉、コマ回し、ダンス、合唱、演奏等の成果を来場者に発表します。

ご家族の方々や学校のお友だちからの「すごいね!」「楽しかったよ!」という言葉で、大変だった準備期間も実を結び、全員の達成感と自信になります。

写真:
いちょう児童クラブ写真:
てんとう虫児童クラブ

上級生になるにつれ自信がアップ! 次の学年へ…

児童クラブでは、このような様々な発表をする機会を重ねることで、たくさんの自信をつけることができます。入所した当初は恥ずかしくて人前に立つこともできなかった子どもたちも、発表をする経験を積んでいくことで、練習の苦しさや大切さ、伝えることの難しさと楽しさを、たのもしい仲間たちと一緒に学んでいき、自信をつけていきます。この自信の積み重ねで一回りも二回りも大きく成長していきます。児童クラブの活動を通して、自分の意見を持ちまとめてること、伝えようと工夫すること、この過程を通して迎えた本番での気持ちを忘れずに、今後の成長に繋がるといいな…と思います。



みらぞう君が児童クラブにやってきた ⑩

防災教育を通して身を守ろうの巻

～よつば児童クラブ（鶴南小学校区）～

「手記の朗読・エコスリッパ作り」

よつば児童クラブを訪れたみらぞう君。よつば児童クラブでは定期的に、津波避難ビル等への垂直移動避難の訓練を実施しています。また、防災教育として①過去の地震・体験の話を聞く、②防災用品作りの体験をしています。この日は、防災教育を実施するということで、みらぞう君も一緒に参加しました。

まずははじめに、東日本大震災に寄せた手記の朗読がありました。当時小学4年生の男の子の手記だったので、みんな真剣に話を聞いていました。次に、防災用エコスリッパを新聞紙で作りました。子ども同士が作り方を教え合う場面が多く見られ、みらぞう君は「優しい子が多くて良いクラブだなあ」と感心しました。



エコスリッパ作り



防災教育後、クラブ長は「自分たちの身を守ることにつながると思い、防災教育の時には過去の地震・体験の話は必ず1つはしています。海に近い児童クラブなので、垂直移動の避難訓練は繰り返し実施しています。また、今回のように防災教育としても、いざという時に自分の身を守ることができるよう、体験を重視して実施しています。」と話していました。



完成後のポーズ

公園での不審者から身を守ろうの巻

～杉の子児童クラブ・虹の子児童クラブ（善行小学校区）～

「公園での不審者対応」

杉の子児童クラブ・虹の子児童クラブを訪れたみらぞう君。この日は2つの児童クラブ合同で、普段からよく遊んでいるという近隣の公園にて、不審者対応の訓練を実施するということで、みらぞう君も一緒に参加しました。



室内での説明



訓練を終えて

避難訓練の開始前、子どもたちは公園でいつも通りに自由遊びを楽しみました。しばらくして、指導員が「〇〇〇」(合言葉)と声かけすると、みんな一斉に事前に決めていた集合場所への避難を開始しました。みらぞう君もみんなの素早さに圧倒されつつ、集合場所まで走って避難をしました。みらぞう君が着いた時には、もうほとんどの子どもたちが集合場所に集まっていました。指導員が複数名で児童の人数確認、児童全員の集合と安全を確認しました。そして、みらぞう君も子どもたちと一緒に、指導員による避難行動の振り返りの話を聞きました。

*各児童クラブでそれぞれの施設・周辺状況に応じた避難訓練・防災教育を工夫して実施しています。

みらぞう君、次は
どこの児童クラブに!?
お楽しみに♪





児童クラブだより

新タイトル

『みんなあつまれ』
に決定!!

児童クラブだより100号と財団10周年を記念して新タイトルを募集したところ、たくさんの案が寄せられました。

「みんなあつまれ」は、さわやか児童クラブ・さくら児童クラブ・竹の子児童クラブ・どんぐり児童クラブ・なかよし児童クラブ・ほしのこ児童クラブより応募がありました。

今後もみんなに親しまれ、愛される児童クラブだよりになることを願っています。

タイトルデザインの応募は、153枚でした!! 皆様、ありがとうございました。
たくさんのすてきな作品ばかりでしたが、厳選なる審査の結果、
どろんこ児童クラブ 2年生 よむら のあさん の作品が選ばされました。

作品が選ばれた感想は?

絵を描くことが好きだから
選ばれて嬉しいです。

どんな思いをこめて描いたの?

ひらめき! 虹といろいろな形が浮かびました。

虹はたくさんの色がつながっていて「みんなあつまれ」のかけ声で、
友だちがつながっていくところが重なりました。友だちが集まっているところは、どろんこっぽい!



どろんこ児童クラブ
よむら のあさん

入選した4作品です



はすいけ児童クラブ
けづか なつみさん



チンチロ児童クラブ
ごみ ちはるさん



つばめ児童クラブ
いしい はるまくん



すまいる児童クラブ
たかはし ゆづきさん

児童クラブ交流会代替全体事業

「みんなつながるプロジェクト あそびを止めるな」 実施決定!

藤沢市内の児童クラブを6つのブロックに分けて、
みんなであそびをつないだり、合わせたり、
競い合ったりします。

どんなあそびが展開されるか?! お楽しみに!!

[あそびの種目]

- (A) ブロック 1発チャレンジ!
- (B) ブロック もしかめマラソン
- (C) ブロック みんなで踊ろう! Let'sキュン♥ダンス
- (D) ブロック みうぞう君を探せ!
- (E) ブロック みんなつながる2020 ~モザイクアート~
- (F) ブロック けん玉でつながろう!

*各児童クラブでのチャレンジスタートは、2021年1月~2月を予定しています。

第2回 児童クラブ運営委員長会議報告

11月15日(日)藤沢市労働会館ホールにて、
児童クラブ運営委員長会議が開催されました。

令和2年度上半期事業及び研修報告や今後の
予定について、情報交換が行われました。



公益財団法人
藤沢市みらい創造財団

〒251-0054

藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709

FAX 0466-28-0009

URL <https://www.f-mirai.jp>

E-mail jidouclub@f-mirai.jp

